

フェイク

学生の試験に人工物を英訳する問題を出しておりました。放射線科の試験ですから、正解は **artifact** としておりましたが、面白い答えとして **fake** というのがありました。

最近の世間を眺めておきますと、時に感じることがあります。言論の自由とフェイクニュースの関連です。新聞やテレビなどの事実を伝える機関が入手した情報がすでにフェイクであれば、その広がり方は膨大です。ネット社会やロコミでのフェイクはむしろ想像をかき立てるものです。そして拡散すると真実と見なされるようになります。それでも言論の自由は守り通す必要があると思います。私はそれを統制する社会は嫌いです。だとすると情報を受け取る側のリテラシー力を高めることが求められ、小学生レベルでの教育も取り入れられる様になっています。リテラシーとは適切に理解・解釈・分析し、改めて表現する力の意味です。リテラシーを高めるには適切な情報収集、信頼、コミュニケーションが求められると思います。その裏返しは嘘、不信、閉じこもりとも言えましょう。誰もが持っている心の要因のひとつであり、私も勿論持っています。それでもできる限りその様な情報に一喜一憂せず、踊らされることなく、慌てずに落ち着いて生きていきたいと思えます。